

きゅうしょくたより

令和4年12月22日
北九州市立小池特別支援学校
栄養教諭 平山 華奈子

食事の前は、せっけんでしっかり手を洗おう！

寒い時期になり、かぜやインフルエンザの流行が心配されます。同時にノロウイルスによる食中毒や感染症にも注意が必要です。それらの予防のために大切なことは「せっけんを使ったていねいな手洗い」です。



見た目はきれいでも、手には見えない細菌やウイルスがついていることがあります。



手や指についた細菌やウイルスは、口や鼻などから体内に侵入します。

給食室では爪ブラシも使って、衛生的な手洗いをしています。



水だけの手洗いでは、細菌やウイルスがしっかり落ちません。調理の前や食事の前には、せっけんでしっかり洗いましょう。



給食室から



12月19日は、「冬至」の食事として「かぼちゃのみそしる」を提供しました。夏が旬のかぼちゃですが、皮が厚く冬まで保存ができるビタミン豊富な食べ物として昔から重宝されていたそうです。厚揚げ（そしゃく食にはとうふ）やわかめ、たまねぎなどが入った具たくさんのみそしるをしっかりと食べてくれました。

*今年の冬至は12月22日です。

★後期後半の給食は1月11日（水）からです。